

## 平成 30 年 7 月豪雨の被災自治体に対する職員派遣の状況について

平成 30 年 7 月豪雨の被災地からの要請を受け、都と特別区の連携対応の一環として、板橋区職員の派遣を行ったので、その状況について報告する。

### 1 派遣要請の状況

#### ① 短期派遣（特別区割当て分）

- ・広島県三原市（厚生労働省→都経由/主に保健師）  
7 月 22 日～8 月 31 日 主に保健師 ※5 泊 6 日を基本に 8 ターン
- ・岡山県倉敷市（総務省と全国知事会による対<sup>たいこう</sup>口支援方式→都経由/事務職）  
7 月 21 日～7 月 26 日、8 月 1 日～8 月 9 日 ※左記の 2 ターン

#### ② 中長期派遣

- ・被災した 32 自治体（全国市長会経由/事務職および技術職）  
平成 30 年 9 月～[3 か月から 2 年程度] ※割当て無し

### 2 板橋区の対応状況（岡山県倉敷市真備町への派遣）

短期派遣のスキームにより、下記事務に従事する職員 3 名を派遣した。

- ・り災証明発行に係る浸水被害を受けた家屋の調査[被災現場]
- ・避難所運営補助[倉敷市立<sup>にま</sup>二万小学校]  
第 1 期：7 月 21 日（土）から 7 月 26 日（木）  
り災証明 1 名、避難所運営 1 名（いずれも危機管理室職員）  
第 2 期：8 月 1 日（水）～8 月 9 日（木）  
避難所運営 1 名（IT 推進課職員）

※ 広島県三原市への派遣は 9 月上旬の予定であったが 8 月末で終了となった。

### 【参考】平成 30 年 7 月豪雨による岡山県内の被害状況

- ・人的被害 死者 61 名、行方不明者 3 名、負傷者 161 名
- ・住家被害 全壊 4,469 棟、半壊 3,331 棟、床上浸水 2,799 棟、床下浸水 5,939 棟  
※ 9 月 5 日時点の情報（内閣府公表資料より抜粋）



り災証明発行に係る住家調査



倉敷市立二万小学校